

広報たるみずお便り

読者の 思い

いつもお便り
ありがとうございます！
ごさいます！

お便りは
一部割愛させて
いただいております

少

子高齢化で人口が減りつつある本市に明るい光が見えてきました。鹿大の大石、小林両先生によるご協力の元、慈愛会と包括連携協定により、子育て支援の道筋ができました。本市で出産と子育てができるのは、若いお母さん方にとつてどれだけ心強いことか。近い将来、元気な赤ちゃん、子供達の声があちこちから聞こえるその日が楽しみです。（垂水市在住／JUNちゃんさん／60代男性）

JUNちゃんさん、お便りありがとうございます。ありがとうございます。

本市は令和元年度に実施した市民

を放送するものですが、降雨時や強風時は聞こえにくい等の課題もあります。7月1日より、HP、防災無線に加えて、新しい情報発信媒体として垂水市公式LINEアカウントを開設いたしました。詳細は、43ページの「別枠！見逃せない！」に掲載しておりますので、是非、ご覧ください。

ポストカードをご活用いただき、誠にありがとうございます。今後も、季節にあった、ポストカードを作成してまいりますので、楽しみにお待ちしております。よろしくお願いいたします。

6

月号のまちの話題に記載されていた「フィッシャーマン・ジャパンエリア」の写真に目を引かれました。宮城県石巻市の若手漁師団の皆さんの姿がカッコよく、確かに次世代が憧れ誇れる未来の水産業を目指していらっしゃる事がひと目で伝わる写真でした。道の駅たるみずはまびら内に漁師団の皆さんが獲った海産物の販売があるとのこと

満足度調査において「子育て環境の整備・支援と母子保健の推進政策」は、高いニーズがある一方、満足度の視点では、市民ニーズに十分に対応できていない現状があることが分かりました。また、本市は産科医療機関がなく、出産の際は市外の医療機関を利用する必要があります。

そのような現状を改善するため、地域医療や社会貢献活動に取り組みされている公益財団法人慈愛会様と包括連携協定を締結し、妊娠期から子育て期までの、切れ目のない支援を目指さすための大きな第一歩を踏み出しました。その一つとして、早速、6月16日に子育て支援センターで、今村総合病院の産科・婦人科部長の貴島佳子医師をお招きし、「出産・子育て・更年期」をテーマとした幅広い女性の悩みに寄り添った講話や相談会を行い、参加者からご好評をいただきました。

今後ますますできる支援から一つずつ始め、さまざまな支援を推進することで本市における安心して産み育て

です。後日伺うことにします。ステキな情報をありがとうございます。（鹿児島市在住／T・Mさん／40代男性）

T・Mさん、お便りありがとうございます。ございました。

私たちもフィッシャーマン・ジャパンの皆さんの写真を拝見した時、とてもカッコよく、感動しました。

その皆さんが丹精込めた商品が道の駅たるみずはまびら（たるたるばあく）内にある『こだわりの店 海鮮よかもん市場』で販売されておりま

す。今回設置された「フィッシャーマン・ジャパン・エリア」は三陸沿岸のよりすぐりの海産物が販売されており、広報たるみず6月号で紹介したホタテや特大金華しめさば等のほか、1番人気のホタテグラタンや、牡蠣の潮煮、カレー、缶詰等の加工品も多数販売しております。是非、大勢の方に足を運んでいただき、美味しい海産物を味わっていただきたいと思ひます。

てやすい環境づくりに向けた、「未来への種まき」は、産前・妊娠期・産後の産科に関する診療や、ケアを行う地域医療の新しいモデルケースの構築につながる事が期待されています。

鹿

屋市から垂水市に転入して2年3か月。当初は灰が降るのによくまあ。歓迎と？皮肉？垂水の方々は（若い方？）鹿屋への移住が多いとか？私は住みやすい町で気に入ってます。小さい町のわりに病院が多く近場で親を連れて行くのもとても助かっています。福祉の充実を聞いていましたが、オムツの配布や民生委員さんのご親切にも感謝。町内放送も嫌がる方が多いですが、私はOK。広報ではポストカードが楽しみ。必ず旧住所の友人に送っています。（垂水市在住／くるみさん／70代女性）

くるみさん、お便りありがとうございます。ありがとうございます。

垂水市は、大隅の玄関口として、周辺の市町村へもアクセスが良く、時季によつては桜島の灰が降るものの、鹿児島島のシンボル桜島が日常生活に溶け込んでいる住みやすいところだと思ひます。

本市の在宅福祉サービスの充実としての紙おむつ給付事業は、在宅で寝たきりの高齢者や心身障がい者で、常に紙おむつが必要な方に紙おむつの現品給付を行い、在宅介護に携わる方々の負担軽減を図るものです。また、民生委員は、常に住民の立場に立つて相談に応じ、必要な援助を行い、社会福祉の増進に努める社会奉仕者であり、現在、垂水市では56人の方々がその職務にあたっていただいております。その他にも、健康長寿の取組として、平成29年度からは40歳以上の市民を対象とした健康チェック等、市民の幸せの基盤である「安心」のために各事業を推進しております。

防災無線等を活用した放送は、市民の方々に伝えたい重要な情報

※お便りはWEBサイトからでも受付可能！

広報誌へのお便りは、垂水市公式WEBサイトからでもお送りいただけます！お便りお待ちしております！



◎垂水市公式 WEB サイト
⇒市政の動き ⇒広報・広聴
⇒広報誌 ⇒広報誌お便り

広報たるみずでは、皆様からのお便りをお待ちしております。
お便りをいただいた方の中から、抽選で素敵なプレゼントが当たります！
（詳しくは裏面をご覧ください。）

※個人情報の取扱い

個人情報は、お便りのご紹介、プレゼントの発送及び統計資料作成以外の目的では使用いたしません。

お便り&市長へのメッセージ

1 広報誌を読んだご感想や、市長・市政に対するメッセージなど何でも好きなことをお書きください。

.....

2 お便りを紙面内でご紹介させていただいてもよろしいですか？ (はい ・ いいえ)

※ペンネーム記載の方はペンネームで、ご本名のみ記載の方はイニシャルでご紹介させていただきます。